

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2013年4月～2018年3月の間に穿孔、瘻孔閉鎖の目的でPGAシートを使用して内視鏡的処置を行った方			
②研究課題名	消化管穿孔及び瘻孔症例に対するポリグリコール酸（PGA）シートとフィブリン接着剤の有効性－多施設遡及的研究			
③実施予定期間	2018年10月～2019年12月			
④実施機関	東京大学医学部附属病院、独立行政法人国立病院機構京都医療センター、虎の門病院、大阪国際がんセンター、神戸大学、大阪赤十字病院、横浜市民総合医療センター、香川大学、長崎大学、岐阜大学			
⑤研究代表者	氏名	竹内洋司	所属	大阪国際がんセンター
⑥当院の研究代表者	氏名	滝沢耕平	所属	内視鏡科
⑦使用する検体・データ	臨床経過、検査成績等			
⑧目的	消化管穿孔及び瘻孔症例に対するポリグリコール酸（PGA）シートとフィブリン接着剤による閉鎖術の有効性を明らかにすること。			
⑨方法	2013年4月～2018年3月までに、参加各施設において内視鏡切除術の最中もしくは切除後に生じた穿孔（壁に穴が空くこと）、瘻孔（外科手術後や狭くなった部位を内視鏡で広げる際に生じた穴、など）に対してPGAシートを使用した症例を集積して、治療成績について検討する。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年10月17日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、研究代表者に属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長